

## 学校・地域教育研究支援センター へき地教育研究支援部門 活動状況

平成21年 2月27日	紀要『へき地教育研究 第63号』 刊行
2月28日	事務補佐員（釧路校）藤本朋美 退職
3月28日	『平成17～20年度 特色ある大学教育支援プログラム 採択事業報告書 へき地・小規模校教育実践プログラム～地域と未来を開く教師教育～』 刊行
4月1日	事務補佐員（釧路校）武藤ちさと 採用
4月20日	へきけんニュース42号 発行
4月21日	◎平成21年度へき地校体験実習 ガイダンス 開始
6月10日	平成21年度 第1回学校・地域教育研究支援センター へき地教育研究支援部門会議開催（テレビ会議）
7月18日	釧路校創立60周年記念協賛事業 「複式授業をどう指導するか」 開催（釧路校） 第1部 学生による複式模擬授業 第2部 パネルディスカッション
8月23日	◎平成21年度〔夏期〕へき地校体験実習 開始
8月27日 ～28日	▼後志教育研修センター 「へき地・複式研修講座」～悩みを語り合おう～ 講師〔村田文江 部門長〕
9月17日 ～18日	第58回 全道へき地・複式教育研究大会網走大会（全体会：北見市，分科会：美幌町立福豊小学校） 参加〔村田文江 部門長〕
9月24日	▼十勝へき地・複式教育研究連盟 複式新任教員研修塾 兼 教師力向上ワークショップ プレ研（新得町立富村牛小中学校） 講師〔木塚雅貴 釧路校准教授〕
10月3日	◎平成21年度〔夏期〕へき地校体験実習 終了
10月8日 ～9日	▼第31回 十勝管内へき地・複式教育研究大会浦幌大会 参加〔村田文江 部門長・戸田竜也 釧路校講師〕
10月13日	◎平成21年度〔秋期〕へき地校体験実習 開始
10月20日	▼第25回 北海道へき地・複式教育実践研究発表大会（ホテル ライフオーツ札幌） 祝辞〔村田文江 部門長〕 講師〔木塚雅貴 釧路校准教授〕

11月6日	▼十勝へき地・複式教育研究連盟 複式新任教員研修塾 兼 教師力向上ワークショップ プレ研（上士幌町立北門小学校） 講師〔佐野比呂己 釧路校准教授〕
11月6日	◎平成21年度〔夏期〕へき地校体験実習 学生報告会 札幌校
11月19日	▼十勝へき地・複式教育研究連盟 複式新任教員研修塾 兼 教師力向上ワークショップ（新得町立富村牛小中学校） 講師〔木塚雅貴 京都府立医科大学大学院医学研究科教授〕
12月1日	▼十勝へき地・複式教育研究連盟 複式新任教員研修塾 兼 教師力向上ワークショップ（上士幌町立北門小学校） 講師〔佐野比呂己 釧路校准教授〕
12月11日	◎平成21年度〔夏期〕へき地校体験実習 学生報告会 釧路校
12月12日	◎平成21年度〔秋期〕へき地校体験実習 終了
12月22日	◎平成21年度〔夏期〕へき地校体験実習 学生報告会 旭川校
<b>平成22年</b>	
1月19日	へき地教育講演会「教育を中心にすえた持続可能な地域づくり」 講師 辻 英之 氏（NPO グリーンウッド代表理事）
2月1日	長崎大学教育学部 藤本登准教授・川崎さおり事務補佐員来訪 へき地校体験実習の運営体制に関する調査および離島実習との情報交換
2月10日 ～11日	長崎大学教育学部 平岡賢治教授来訪 複式授業に関する調査および情報交換
2月17日	長崎大学教育学部 平成21年度 PAT プログラム（蓄積型体験学習）成果報告会 講演〔村田文江 部門長〕
2月22日	◎平成21年度〔秋期〕へき地校体験実習 学生報告会 釧路校
2月25日	紀要『へき地教育研究 第64号』刊行

◎は「へき地校体験実習」に関する事業を示す。

▼はへき地教育実践連携協力事業に関する事業を示す。

## 北海道教育大学釧路校創立60周年記念協賛事業 「複式授業」をどう指導するか — 複式の模擬授業とパネルディスカッション —

北海道教育大学釧路校304教室において、平成21年7月18日（土）午後1時30分～4時50分、「『複式授業』をどう指導するか」をテーマに「複式の模擬授業」と「パネルディスカッション」を行いました。304教室は、小学校の学級や複式学級での模擬授業を行なえるように、釧路校創立60周年記念として教育環境を整備したものです。

本学は、平成17年度より文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」として「へき地・小規模校教育実践支援プログラムの開発～地域と未来を拓く教師教育～」に取り組み、この事業を本年3月に終了しました。今年度からは、へき地校体験実習を軸とした自立的な取り組みと、その内容の充実を図ることが求められているところです。そこで、釧路校の小学校・複式授業教室を活用した学生による模擬授業と、へき地・小規模校で複式授業を担ってきた現場の先生3人（弟子屈町立奥春別小教頭滝川敦善氏、浜中町立霧多布小教諭川上正美氏、釧路市立芦野小渥美清

孝氏）によるパネルディスカッションを企画しました。

当日は、釧路・根室・十勝管内の現職教員、本学教員、釧路校学生の72名が参加しました。複式の模擬授業は、地域学校教育専攻3年の須藤佑輔君が算数「3年：棒グラフ」「4年：折れ線グラフ」の授業を行いました。パネルディスカッションでは、3人の先生から模擬授業に対するコメントをいただいた後、「私の複式授業論」として複式授業づくりの考え方とそのポイントについて発表していただきました。その後の質疑応答では、フロアからも活発な質問や発言がだされ、有意義な意見交換となりました。参加した教員や学生から、このようなフォーラムの定期的な開催を期待する声が寄せられましたので、パネルディスカッションで提起された複式授業やへき地教育の実践および研究上の課題と併せ、今後の取り組みの課題としたいと考えています。



（学校・地域教育研究支援センター  
へき地教育研究支援部門）